

北九州市立地適正化計画

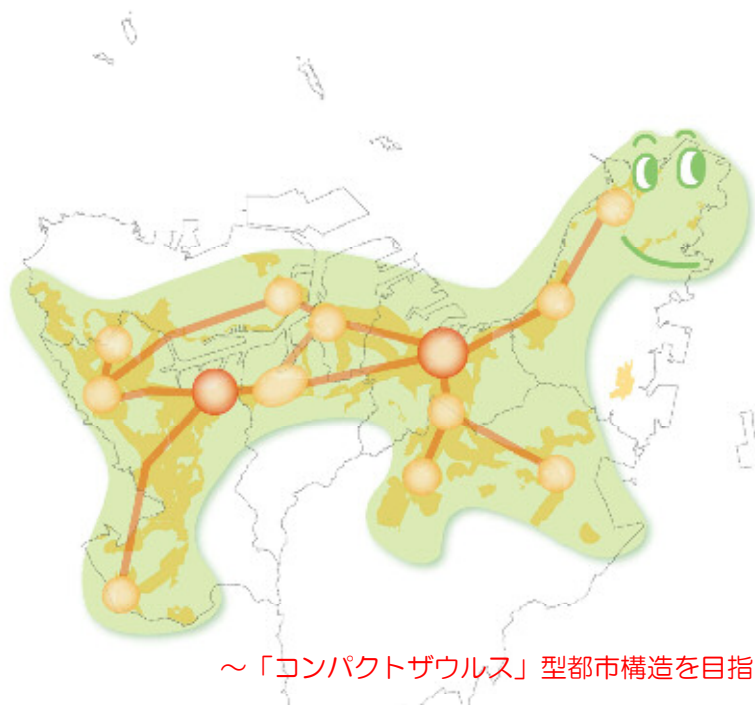
(案)

平成 28 年 8 月

目 次

1 計画策定の趣旨	1
2 計画策定の概要	2
2-1 計画の位置づけ	2
2-2 計画の対象区域	3
2-3 目標年次	3
3 本市の現状と将来動向	4
3-1 本市の位置と成り立ち	4
3-2 これまでの都市づくり	5
3-3 人口	11
3-4 地形	23
3-5 土地利用	25
3-6 都市交通	31
3-7 経済・財政	36
3-8 災害	43
3-9 人口密度低下による影響	44
3-10 コンパクトなまちづくりに関する市民の意識	48
4 都市構造上の特性と課題及び目指すべき都市像	51
4-1 本市の都市構造の特性	51
4-2 本市における都市構造上の課題と対応	53
4-3 集約型の都市構造を形成することによるメリット	54
4-4 本市における都市構造形成の基本的な方針	55
4-5 都市空間形成の方向性（目指すべき都市像）	61
5 都市機能誘導区域	84
5-1 都市機能誘導区域設定の考え方	84
5-2 整合を図るべき上位計画・関連プロジェクト	86
6 居住誘導区域	105
6-1 居住誘導区域設定の考え方	105
6-2 居住誘導区域の設定	109
7 計画遂行に向けた取り組み	117
7-1 考え方	117
7-2 都市機能誘導区域で講じる施策	119

7-3 居住誘導区域で講じる施策	122
7-4 居住誘導区域外の対応	131
7-5 公共交通の確保策	133
7-6 国等の支援制度（主なもの）	134
7-7 届出制度の運用	138
8 目標値	139
9 計画の評価	140
資料編	142
「立地適正化計画」及び「地域公共交通網形成計画」による効果	144
北九州市立地適正化計画策定の経緯	145
各種届出様式	150
用語の解説	156



～「コンパクトザウルス」型都市構造を目指して～

「コンパクトザウルス」について
 北九州市の拠点とこれらをつなぐ軸を骨格とする、都市構造型キャラクター。子供たちをはじめ多くの人に、コンパクトなまちづくりに関心を持ってもらうため、現れました。街なか出身。